

人権が尊重される授業づくり4つの視点

京築教育事務所人権・同和教育室は、人権教育を通して、児童生徒の「学びに向かう力、人間性等」の育成をめざしています。そのために、授業を通して「自己存在感」と「共感的人間関係」を育成していきましょう!!

学びに向かう力、人間性等

どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

自己存在感

「授業に参加している」
「自分が必要とされている」と
実感すること



共感的人間関係

「自分が受け入れられている」
「共に学び合う仲間だ」と
実感すること



自己存在感を持たせ、共感的人間関係を育成するためには・・・

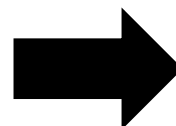
- 1 承認(存在、意識、行動、結果)の言葉かけを行う。
- 2 自己選択・決定する場を設定する。
 - ・「自力解決の解決方法を自己選択・決定」
 - ・「自力解決のステップと全体交流における目標を自己選択・決定」
- 3 ペアや班の友達と、発表練習したりよりよい考えに高めたりする、協働する場を設定する。
- 4 友達の考えや学び方のよさを見つけ、伝え合う場を設定する。

P1～P3を見て、
日々の授業を振り返ってチェックしてみましよう!!



1日、1週間、1カ月、1学期のうち、
どれくらいできていますか?

- ◎いつもできている(7割以上)
- だいたいできている(4～6割)
- △あまりできていない(3割以下)



令和7年4月

京築教育事務所 人権・同和教育室

「承認の言葉かけ」とは？

① **存在承認**…その人の**存在自体**を承認する。

例)「あなたがここにいてくれてありがたい。」「いてくれてよかった。」「〇〇さんはみんなのよいお手本です。」

② **意識承認**…**目標や意欲**に対して承認する。

例)「今度のテストで〇点だろうと思っているんだね。」「持久走で自己記録を更新しようとしているんだね。」

「掃除時間のチャイムと同時に掃除を始めようとしているんだね。」

③ **行動承認**…目標に対して**実際に行動していること**を承認する。

例)「テストに向けて2週間勉強をがんばったね!」「持久走で〇分をめざして、毎日練習をがんばったね!」

「チャイムが鳴る前に掃除用具を準備して、チャイムと同時に掃除を始められたね!」

④ **結果承認**…目標に対して**出した結果**を承認する。

例)「テストで目標点をとれてすごいね!」「持久走で自己記録を更新してすごい!」

「掃除の時間内、隅々まで掃除ができて教室がとてもきれいになったね!みんなが気持ちよく過ごせるよ。」



将来をイメージできる言葉かけ

中学校や高校、社会人になってから役立つ!!

将来



多様な他者と
進んで関わること

教わったことを
行動に移すこと

次に何をするか考えて
行動すること

分からないことを
進んでたずねること

例えば

【具体例1】

Aさんがクラスにいてよかったと思います。ペア交流の時、ペアの友達が発表できるようにアドバイスしたり、励ましたりしているAさんの姿は素晴らしかったです。その結果、ペアのBさんが自信をもって手を挙げられました。みんなのよい手本になっています。

【具体例2】

Cさんは、漢字テストで90点をとるために、計画的に毎日50字ずつ練習していました。その結果95点をとれてすごいと思います。Cさんのように、あきらめず地道に取り組む姿は素晴らしいです。Cさんが、みんなのよいお手本になってくれています。ありがとう。



こんな児童生徒が育つ!!



- ・自分で学び方を考え、工夫することができる児童生徒
- ・自分にはよいところがあると思うことができる児童生徒
- ・将来の夢や目標をもつことができる児童生徒

「自力解決の解決方法を自己選択・決定」

例えば

【考え方】

例) 道徳科

ア: 自分のこれまでの体験と重ねて考える。

イ: 相手の考え・立場から考える。

ウ: 行動後の周囲(自身)への影響について考える。

エ: 登場人物の言動から想像する。

比較、分類、類推、関連付け、理由付け、
統合、発展、多面的、多角的、
帰納的、演繹的 など

【調べ方】

何で



・本(教科書や図鑑など) ・インターネット



どのように



・ペア ・グループ



誰と



・一人 ・友達 ・先生

「自力解決のステップと全体交流における目標を自己選択・決定」

例えば

【国語科:物語文(大造じいさんとガン)】

①気持ち:「今度こそは、残雪をつかまえてやるぞ」と緊張している。

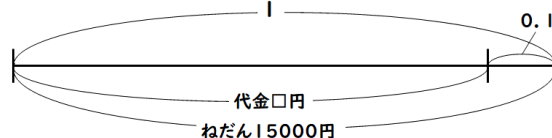
②叙述(本文):「りょうじゅうをぐつとにぎりしめた…でした。」という様子から

③理由付け:ぼくは、野球でチャンスの時にバットをにぎる力が強くなるから

【算数科:割合】 問題:ねだんが15000円のデジタルカメラを10%引きで買います。代金は何円ですか。

①式、答え: $15000 \times 0.1 = 1500$ $15000 - 1500 = 13500$ 答え 13500円

②図など:



③言葉(文):10%は割合で表すと0.1です。ね引き分は15000円の10%だから、まずね引き分を求めて、次にねだんからね引き分を引きます。

ア:①のみ

イ:①+②

ウ:①+②+③

エ:①+②+③+発表



自己選択・決定できると安心感や意欲の高まりにつながります!



こんな児童生徒が育つ!!

- ・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる児童生徒
- ・自分で学び方を考え、工夫することができる児童生徒
- ・将来の夢や目標をもつことができる児童生徒

3

ペアや班の友達と、発表練習したり、よりよい考えに高めたりする、協働する場を設定していますか。

例えば

【発表練習の手順】

- ①各自で発表練習する。
- ②分かりやすい発表になるようにアドバイスし合う。
- ③ペア2人ともが発表できるようになったら、班の全員が発表できるように練習する。



こんな児童生徒が育つ!!

- ・人の役に立つ人間になりたいと思うことができる児童生徒
- ・人が困っている時に進んで助けることができる児童生徒

4

友達の考えや学び方のよさを見つけ、伝え合う場を設定していますか。

例えば

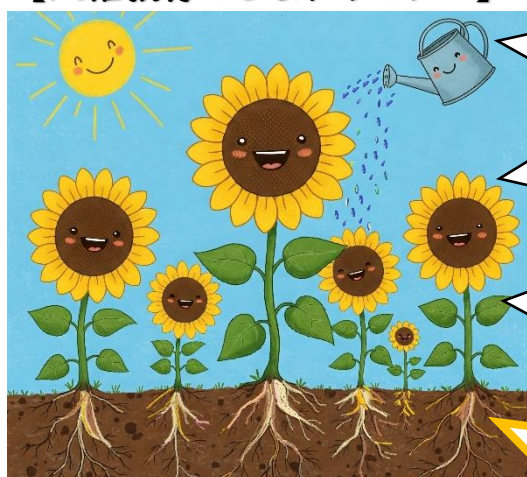
- ・ペア交流の時に友達の考えをメモしたり、取り入れて付加・修正したりする場を設定する。
- ・一単位時間の終末段階や単元末などに、友達の考えや行動のよさを見つける場を設定する。



こんな児童生徒が育つ!!

- ・自分と違う意見について考えることを楽しいと思うことができる児童生徒
- ・自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる児童生徒
- ・自分には、よいところがあると思うことができる児童生徒

【人権教育のひまわりモデル】



【太陽・じょうろからの水】
先生・友達・保護者・地域の
人々などの多様な他者

【花の部分】
知識・技能
＝「見える学力」

【葉・茎の部分】
思考力・判断力・表現力等
＝「見えにくい学力」

【根の部分】
学びに向かう力・人間性等
＝「見えない学力」

ひまわりは、児童生徒をイメージしています。児童生徒がきれいな花を咲かせ、大きな葉や太い茎をもつことができるように、人権が尊重される授業を通して、丈夫な根を育ててほしいという願いをこめています。